

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業期間		KPI管理						
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	開始 年度	終了 年度	目標項目 (KPI)	27年度 当初値KPI	27年度 KPI実績	28年度 KPI実績	29年度 KPI実績	31年度末 目標値KPI	達成状況 (達成、 達成見込、未達)
1	1	1	認定農業者農業経営改善支 援事業補助金	H19	継続	認定農業者数	37人	42人	41人	41人	41人	達成
2	1	2	農業体験農園開設等支援事 業	H20	継続	農園数	6園	9園	11園	11園	10園	達成
3	1	3	6次産業化の取組の推進	実施予定	継続	6次化事例数	0件	未実施	未実施	未実施	1件	(実施予定)
4	1	4	企業誘致奨励金等交付事業	H27	継続	企業誘致した 指定事業所数(累積)	2件	3件	4件	4件	6件	未達
5	1	5	稲城市創業支援事業計画の 検討と策定及び推進	実施予定	継続	創業比率	都内36位	未策定	未策定	未策定	都内30位	(実施予定)
6	1	6	小口事業資金融資あっせん 事業	H27	継続	開業資金融資の年間 実行件数	4件	4件	5件	1件	4件	未達
7	1	7	中小企業等支援に関する金 融機関との連携	H28	継続	提携金融機関件数	0件	1件	2件	2件	3件	未達
8	1	8	中小企業の経営力強化事業	実施予定	継続	支援企業(アドバイザー 派遣企業)のうち効果 のあった企業の割合	未実施	未実施	未実施	未実施	50%以上	(実施予定)
9	1	9	商業活性化プランの策定と 推進	実施予定	継続	商業活性化プランの策 定	未実施	未実施	未実施	未実施	策定する	(実施予定)
10	2	1	稲城市観光PRポスターの作 成	H27	継続	1日あたりの流入人口 数	33,855人	35,506人	37,686人	39,100人	39,948人	未達
11	2	2	大河原邦男氏関連作品を活 用した観光推進事業	H23	継続	1日あたりの流入人口 数	33,855人	35,506人	37,686人	39,100人	39,948人	未達

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業期間		KPI管理						
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	開始 年度	終了 年度	目標項目 (KPI)	27年度 当初値KPI	27年度 KPI実績	28年度 KPI実績	29年度 KPI実績	31年度末 目標値KPI	達成状況 (達成、 達成見込、未達)
12	2	3	駒沢女子大学と連携した観光PR	H27	継続	1日あたりの流入人口数	33,855人	35,506人	37,686人	39,100人	39,948人	未達
13	2	4	Wi-Fi環境整備	H27	継続	1日あたりの流入人口数	33,855人	35,506人	37,686人	39,100人	39,948人	未達
14	2	5	稲城長沼駅周辺デザイン検討	H27	H27	1日あたりの流入人口数	33,855人	35,506人	37,686人	39,100人	39,948人	未達
15	2	6	観光発信拠点の整備	H26	H27	1日あたりの流入人口数	33,855人	35,506人	37,686人	39,100人	39,948人	未達
16	2	7	観光基本計画の策定	H27	H27	1日あたりの流入人口数	33,855人	35,506人	37,686人	39,100人	39,948人	未達
17	2	8	稲城市観光協会の設立	H30	継続	1日あたりの流入人口数 ----- イベント参加者数	33,855人 未集計	35,506人 未集計	37,686人 18,053人	39,100人 13,692人	39,948人 20,325人	H30年度設立のため、H30年度実績から検証
18	2	9	姉妹都市・友好都市提携	H27	継続	姉妹都市・友好都市提携数	1団体	3団体	3団体	3団体	4団体	未達
19	2	10	婚活事業	H25	継続	カップル数	7組/年	14組/年	12組/年	19組/年	20組/年	未達
20	2	11	オリジナル婚姻届書作成	H30	継続	1日あたりの流入人口数	33,855人	35,506人	37,686人	39,100人	39,948人	H30年度実施のため、H30年度実績から検証
21	3	1	子育て支援事業(子ども家庭支援センター)	H27	継続	未設定	KPI未設定					
22	3	2	子育て支援事業(児童虐待防止)	H27	継続	未設定	KPI未設定					

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業期間		KPI管理						
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	開始 年度	終了 年度	目標項目 (KPI)	27年度 当初値KPI	27年度 KPI実績	28年度 KPI実績	29年度 KPI実績	31年度末 目標値KPI	達成状況 (達成、 達成見込、未達)
23	3	3	利用者支援事業	実施予定	継続	未設定	KPI未設定					
24	3	4	子育て世帯向け駐車場割引券配布	H27	H30	未設定	KPI未設定					
25	3	5	学童クラブ整備事業	継続	継続	公設学童クラブ改修施設数	8施設	8施設	9施設	9施設	9施設	達成
26	3	6	学童クラブ運営事業	継続	継続	学童クラブ民営化施設数	6施設	6施設	7施設	7施設	7施設	達成
27	3	7	放課後子ども教室の本格実施	H27	H31	未設定	KPI未設定					
28	3	8	乳幼児等健康診査事業	継続	継続	乳幼児等健康診査受診率の維持	3～4か月児健診97.3%、 1歳6か月児健診96.1%、 3歳児健診96.1%	3～4か月児健診98.5%、 1歳6か月児健診97.8%、 3歳児健診97.3%	3～4か月児健診100.8%、 1歳6か月児健診97.5%、 3歳児健診100.5%	3～4か月児健診99.1%、 1歳6か月児健診96.6%、 3歳児健診99.1%	27年度の水準を維持	達成
29	3	9	乳幼児精密等健康診査事業	継続	継続	乳幼児精密等健康診査受診結果の把握率	100%	98.7%	95.2%	109.9%	27年度の水準を維持	達成
30	3	10	妊婦超音波検査拡充	H27	継続	市内年間出生者数	741人	770人	820人	788人	741人	達成
31	3	11	特定不妊治療医療費助成	H27	継続	市内年間出生者数	741人	770人	820人	788人	741人	達成
32	3	12	母親学級等事業	継続	継続	母親学級等参加者満足度	94.2%	100.0%	90.6%	91.6%	27年度より向上	未達
33	3	13	母子手帳アプリの導入	H28	継続	母子手帳アプリの導入	未実施	未実施	導入済み	導入済み	導入する	達成
34	3	14	乳児家庭全戸訪問事業	H30	継続	乳児家庭全戸訪問事業実施箇所数	未実施	未実施	未実施	未実施	実施	達成見込

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業期間		KPI管理						
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	開始 年度	終了 年度	目標項目 (KPI)	27年度 当初値KPI	27年度 KPI実績	28年度 KPI実績	29年度 KPI実績	31年度末 目標値KPI	達成状況 (達成、 達成見込、未達)
35	3	15	ひとり親家庭等総合支援事業補助事業	H27	H30	ひとり親家庭等総合支援事業補助金の対象者数	2人	2人	3人	0人	6人	未達
36	3	16	ひとり親家庭等児童入学援助金支給事業	H27	H30	未設定	KPI未設定					
37	3	17	ひとり親家庭等医療費助成制度	H27	H30	未設定	KPI未設定					
38	3	18	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	H27	H30	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業の派遣対象世帯数	11世帯	16世帯	12世帯	7世帯	17世帯	未達
39	3	19	ひとり親家庭自立支援給付金事業	H27	H30	ひとり親家庭自立支援給付金対象者数	3人	1人	4人	4人	10人	未達
40	3	20	認可保育所事業・認定こども園事業・新制度幼稚園事業・家庭的保育事業等・認証保育所事業	H27	H30	保育所、認定こども園、保育ママ、認証保育所等の定員	2,117人	2,117人	2,119人	2,121人	2,434人	未達
41	3	21	休日保育事業	H27	H30	休日保育事業の実施箇所	1箇所	2箇所	2箇所	2箇所	2箇所	達成
42	3	22	私立幼稚園協会補助事業	H27	H30	未設定	KPI未設定					
43	3	23	私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業	H27	H30	未設定	KPI未設定					
44	3	24	ワーク・ライフ・バランスの推進	継続	継続	ワーク・ライフ・バランスの認知度	38.0%	次回「市民意識調査」(平成31年度実施予定)にて調査			45.0%	未達
45	4	1	iバス乗降量調査	H27	H28	iバス乗降者数	458,000人/年	450,231人/年	466,957人/年	470,568人/年	485,000人/年	未達

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業期間		KPI管理						達成状況 (達成、 達成見込、未達)
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	開始 年度	終了 年度	目標項目 (KPI)	27年度 当初値KPI	27年度 KPI実績	28年度 KPI実績	29年度 KPI実績	31年度末 目標値KPI	
46	4	2	小規模多機能型居宅介護 (看護小規模多機能型居宅 介護)の整備	H23	H29	小規模多機能型居宅 介護(看護小規模多機 能型居宅介護)数	2カ所	2カ所	2カ所	4ヶ所	4ヶ所	達成
47	4	3	認知症高齢者グループホーム の整備	H23	H29	認知症高齢者グループ ホーム数	3カ所	3カ所	3カ所	4カ所	4カ所	達成
48	4	4	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護の整備	H23	H29	定期巡回・随時対応型 訪問介護看護数	1カ所	1カ所	1カ所	2カ所	2カ所	達成
49	4	5	健康増進のまちづくり	H25 ----- S58	継続	稲城ふれあい保健・医 療まつりの参加者数 ----- 健康講座・講演の参加 者数	未集計	未集計	1,600人 ----- 288人	1,300人 ----- 213人	1,800人 ----- 318人	未達
50	4	6	消防団員数の増加	継続	継続	消防団員数	183人	191人	190人	192人	191人	達成
51	4	7	各種証明書等のコンビニ交 付の導入	H28	H28	各種証明書等のコンビ ニ交付の導入	未実施	未実施	導入済み	導入済み	導入する	達成

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業内容		方針		所管課
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	事業概要	29年度の取組み成果	今後の事業の進め方 (未実施分は方針があれば記載)	課題と対応方針(KPI進捗に遅れがある場合等に記載。達成見込みの場合は達成を見込む根拠を記載。)	
1	1	1	認定農業者農業経営改善支援事業補助金	農業経営改善計画達成のための事業を、認定農業者が実施する際、その経費の一部を補助することで、農業経営改善計画の早期達成を図る。	農業経営改善計画達成のために認定農業者が行う事業に対して支援を行った。(補助率1/2、補助対象上限額100万円) (1)交付農家戸数:8戸 (2)事業種目 経営手法改善事業(農業用機械導入等):8件	引き続き事業を実施していく。	現状達成	経済観光課
2	1	2	農業体験農園開設等支援事業	農家開設型市民農園及び農業体験農園の開設・拡充に係る経費の一部を補助し、市民参加型農業を推進する。	新規開設なし。	開設希望農家の意向により、引き続き、事業を実施していく	現状達成	経済観光課
3	1	3	6次産業化の取組の推進	農業者が農産物の生産・販売だけでなく、商品として販売できない農産物に加工を施し販売を行い、農業経営の安定化を図る。	ドライ梨の加工・販売に向け、継続協議をした。	30年度はドライ梨の試作段階として、梨の集荷はJA、福祉団体は乾燥機を購入し、乾燥作業に着手する。	ドライ梨の供給量、販売価格、販売先、納入価格について調整が必要となる。市は引き続き関係機関との調整をする。	経済観光課
4	1	4	企業誘致奨励金等交付事業	にぎわいのあるまちづくりのために企業誘致制度として企業誘致奨励金等の交付を行い企業誘致を図る。	指定企業に対して、企業誘致奨励金等を交付した。 指定番号 第1号 アートコーポレーション(株) 第2号 (株)リライアブル (第3号のALSOKは平成30年度から交付、第4号のテレビ朝日は平成31年度からの交付。)	引き続き事業を実施していく。	本事業に該当すると見込んでいた企業の進出について、本事業の該当要件を満たせず指定企業になれずに進出となるケース(土地取得から事業開始までの期間、事業の形態等で要件を満たせなかったケース)が数件あることから、結果的にKPIで設定した6件に届かない可能性がある。本件の落とし所として、結果的に本事業による指定企業になれなかったものの、事業規模的には指定企業と同等であり、かつ、総合戦略策定後に進出した企業をKPIに入れ込む等、考え方の整理を行うことで達成を謳える可能性もある。要検討。	経済観光課
5	1	5	稲城市創業支援事業計画の検討と策定及び推進	商工会、金融機関等と連携し、創業支援計画を策定し、経済産業省・総務省の認定を受ける。これをもって市内における創業支援を行う。	創業支援計画策定に向けて、他市の状況など調査研究した。	平成30年度中に創業支援等事業計画(法の改正により「創業支援等事業計画」と名称が変更された。)を策定し、国の認定を受ける。平成31年度には策定した創業支援等事業計画に基づいて、各種事業を実施していく。	まだ事業が実施されていないことから、KPIの達成について見込めていない状況である。また、事業を実施する年度が総合戦略の最終年度であることから、RESASIによる創業比率の順位に事業による結果が反映されきれないのではないかという懸念もある。	経済観光課
6	1	6	小口事業資金融資あっせん事業	市内中小企業や個人の創業・開業等に必要な資金を融資あっせんし、信用保証料・利子の一部を市が負担することにより支援する。	市内商工建設業者などの企業の振興のために、事業に必要な資金の融資をあっせんした。信用保証料補助率は2/3とした。 融資件数実績:申込 66件、貸付 62件	引き続き事業を実施していく。	開業件数について、毎年の数字を見込むのは難しいが、例年数件の開業資金融資の実行があることや、創業支援等事業計画による事業の実施により、開業件数の増加が見込まれることから達成される見込みであると考えられる。	経済観光課
7	1	7	中小企業等支援に関する金融機関との連携	金融機関等が有する専門ノウハウを活用し、市と連携し、中小企業等の振興や地域経済活性化を図るためのセミナー等を兼ねて実施する。	包括協定に基づき、中小企業等支援に関するセミナーを金融機関と共催により実施した。 みずほ銀行との共催:2回 さわやか信用金庫との共催:1回	中小企業等支援に向けて、連携できる金融機関からの申出に基づき包括協定を締結していく。	現在、さらなる市内金融機関との包括協定に向けて、考え方の整理等、準備を進めており、平成31年度末までには、KPIの数値はクリアできる見込みである。	経済観光課
8	1	8	中小企業の経営力強化事業	市内の中小企業へアドバイザーを派遣し、コンサルティングを行い、経営力の強化を行う。これをもって処遇改善へ繋げていく。	未実施	市内の中小企業へアドバイザーを派遣し、経営力の強化を行ない処遇改善へ繋げる。	アドバイザーの派遣のスキーム等に検討課題があったが、今後小口事業資金融資あっせん制度のスキームに緊急運転資金の貸付を実行した際にはアドバイザーの派遣を受け入れる事を必須とするスキームを入れ込む等で解決し、市内中小企業の経営力強化を実施し、KPIの数値を達成していく。	経済観光課
9	1	9	商業活性化プランの策定と推進	市内の商業の活性化の推進を目的とし、事業者の主体的な活動を支援するための商業活性化プランを商工会と協働で策定し推進する。	未実施	平成30年度中に商工会と連携し、コンサル選定を行う等、商工会による策定について準備支援を行なう。平成31年度には商工会により策定を行うことから、市が策定支援を行なう。	H30年度より策定準備支援	経済観光課
10	2	1	稲城市観光PRポスターの作成	稲城市に誘客を図るため、稲城を魅力的に知ってもらうことのできる観光PRポスターを100部作成する。平成28年度には観光発信拠点及びモニュメントが完成することから、その事前告知や稲城独自の観光資源をPRするためにメカニックデザイナー大河原邦男氏がデザインした作品を一枚の絵にしたメインビジュアルポスターを100部作成する。	市を代表するアミューズメント施設であるよみうりランドを背景として、大河原邦男氏がデザインした作品のメインビジュアルポスターを作成。主にメカデザイナーズサミットなど関連イベントで掲示。 ・メインビジュアルポスター 100枚	市への誘客を図るための観光PRポスターについては、必要に応じて制作していく。	市への来訪意欲を掻き立てられるような、魅力的な絵柄、構図等を研究する必要がある。	経済観光課
11	2	2	大河原邦男氏関連作品を活用した観光推進事業	今後、観光発信拠点周辺等に稲城市在住のメカニックデザイナー大河原邦男氏のデザインを感じさせる造形物等を製作する。なお、平成27年度は代表作2体(稲城なしのすけ及びハロ)のオブジェ(40cm程度)を製作し、観光発信施設内に設置する。	稲城市の魅力を上向きさせ、地域の活性化及び観光事業の推進を図るため、大河原邦男氏がデザインした「メカニックデザイナー大河原邦男プロジェクト」のキービジュアルポスターを作成。 ・メインビジュアルポスター 100枚	稲城長沼駅東側の用水路転落防止柵に設置したデザインプレートについて、駅西側の用水路転落防止柵が整備されたことから、移設を含めた再配置を検討する。また、これまでに設置したモニュメント等を観光ウォーキングツアーに含めるなど、積極的な活用を努める。	新たな観光ウォーキングツアーのコース設計については、魅力的なルートとなるように、いなぎ観光案内人と調整するなど研究を重ねる必要がある。	経済観光課

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業内容		方針		所管課
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	事業概要	29年度の取組み成果	今後の事業の進め方 (未実施分は方針があれば記載)	課題と対応方針(KPI進捗に遅れがある場合等に記載。達 成見込みの場合は達成を見込む根拠を記載。)	
12	2	3	駒沢女子大学と連携した観光PR	駒沢女子大学と連携し、観光PRを行う。	駒沢女子大学が主催する「りんどう祭」に稲城なしのすけが出演。稲城なしのすけグッズや観光パンフレットを配布して市の魅力をPRした。	稲城市、駒沢女子大学、稲城市観光協会の3者で「稲城市観光まちづくり産官学連携協定」を締結し、観光振興による地域の活性化を図るとともに、観光に携わる人材の育成し、稲城市の観光産業の発展を目指す。	平成30年は協定締結等を記念した観光セミナーを開催するとともに、駒沢女子大学の学生による、観光マップ作成、観光ウォークツアーの実施等に向けて検討をする。	経済観光課
13	2	4	Wi-Fi環境整備	市内に無料Wi-Fiスポットを整備する。	「いなぎ Free Wi-Fi」に参画する市内民間事業者等に対し、Wi-Fi環境を整備するための導入経費の補助を行った(10/10補助、限度額はアクセスポイント1箇所あたり44,100円)。補助実績:1事業者(アクセスポイント2箇所)	市内民間事業者等への導入経費の補助事業を引き続き実施していく。	引き続き、飲食店、物販店舗等に対して、広報紙や個別案内等により積極的に導入を呼びかける必要がある。	企画政策課 経済観光課 財産管理課
14	2	5	稲城長沼駅周辺デザイン検討	地域活性化・観光施策推進のための稲城市観光発信拠点の整備に合わせ、大河原邦男氏がデザインしたキャラクター等を活かしながら、魅力と賑わいのあるまちづくりを行っていくため、観光発信拠点と調和した景観のデザインコンセプト等の検討等を実施する。	H27年度に実施済み	H27年度に実施済み	H27年度に実施済み	区画整理課
15	2	6	観光発信拠点の整備	観光資源としての話題性や、本市への来訪者を増やすことを目的として、稲城市在住のメカニックデザイナー大河原邦男氏ゆかりの作品モニュメント2体(37m程度のガンダム及びザク)を平成27年度に設置することで、本市の観光での回遊の拠点として活用する。	整備済み	整備済み	整備済み	経済観光課
16	2	7	観光基本計画の策定	地域の活性化と郷土意識の醸成を図るために、市の今後における観光施策の実施にあたり、その方向性やビジョンを定めた。28年度から32年度までの5か年を計画期間とした観光基本計画を策定する。	策定済み	策定済み	策定済み	経済観光課
17	2	8	稲城市観光協会の設立	観光基本計画に基づき、行政の枠を出た、多様な事業展開を図っていくための観光協会を設立する。	観光協会の設立に向けて、設立の必要性及び目的、組織形態と構成、所掌業務等について検討協議を行うための「稲城市観光協会設立検討協議会」を3回開催し、観光協会の設立に関する検討協議結果を取りまとめた。協議結果については、2月5日付で市長へ報告し、議会に対しては2月15日開催の建設環境委員会で報告した。	観光協会は平成30年6月1日付で一般社団法人としての設立登記が完了した。今後は平成31年4月の本格稼働に向けて準備を進めていく。	観光協会が効果的に観光事業に取り組み、かつ安定的な運営を図れるように、平成30年10月以降に採用活動を行う事務局職員については、豊富な経験を有する優秀な人材を登用する必要がある。	経済観光課
18	2	9	姉妹都市・友好都市提携	野沢温泉村及び相馬市との友好都市提携を進め、海外との姉妹都市提携を検討する。	姉妹都市・友好都市交流を担う市民が主体となった団体の立ち上げに向けた検討を進めるため、「稲城市姉妹都市・友好都市交流協会設立準備会」を設置し、「(仮称)稲城市姉妹都市・友好都市交流協会」の事業内容及び組織体制、運営方法等について3回の会議を開催して検討を進めた。	・平成29年度に引き続き「(仮称)稲城市姉妹都市・友好都市交流協会設立準備会」を開催し、年度内に提言をいただく。また、「(仮称)稲城市姉妹都市・友好都市交流協会」の設立に向けて具体的な準備を進める。 ・フォスターシティ市との早期の姉妹都市協定締結に向け、フォスターシティ市と連携を図っていく。	海外姉妹都市の候補地であるフォスターシティ市との姉妹都市締結については、時機を見極め、適切に締結ができるよう、日頃からフォスターシティ市と連携を図っていくことが重要である。また、締結の下地作りとして、締結に先立った市民交流の実施についても検討する必要がある。	企画政策課
19	2	10	婚活事業	稲城市の観光の振興を図るうえで、市外からの誘客を見込める事業として、市内の観光資源をいかした婚活事業を実施する。	市内飲食店等が主催で、飲食パーティーと商店街等を巡る散策を実施した街コンイベント「いな恋パーティー」を6回実施。各参加者には、観光パンフレットや「稲城の太鼓判」認証商品のお菓子を配布し、観光PRを行った。 (実績) 1回目:7月29日(参加者19人、カップル3組) 2回目:9月30日(参加者22人、カップル6組) 3回目:10月28日(参加者14人、カップル1組) 4回目:11月18日(参加者15人、カップル3組) 5回目:2月3日(参加者17人、カップル3組) 6回目:3月16日(参加者21人、カップル3組)	引き続き事業を実施していく。	丁寧な事業実施を心がけ、目標達成を目指す。	経済観光課
20	2	11	オリジナル婚姻届書作成	絵柄入り、複写式のオリジナル婚姻届書を新たに作成。	未実施	平成30年度実施予定	平成30年度実施予定	市民課
21	3	1	子育て支援事業(子ども家庭支援センター)	子どもと家庭に関する総合相談、子ども家庭在宅サービス等の提供、関係機関との連携によるサービス調整、要保護児童等の支援及びあそびの広場等を実施する。	【あそびの広場(向陽台小学校敷地内)】 242日実施、大人3,270人・子ども3,586人(計6,856人)参加 【出張あそびの広場】 107日実施、大人1,798人・子ども2,023人(計3,821人)参加	継続的に実施	KPI未設定	子育て支援課
22	3	2	子育て支援事業(児童虐待防止)	虐待の発生予防、早期発見・早期対応及び虐待を受けた子どもの自立に至るまでの援助など総合的な虐待防止に取り組む。	専門職員による相談を実施し、来所相談356件、電話相談81件、メール相談28件の各種相談を受けた。また、あそびの広場で407件、出張あそびの広場で220件の育児等に関する相談を受けた。	継続的に実施	KPI未設定	子育て支援課

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業内容		方針		所管課
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	事業概要	29年度の取組み成果	今後の事業の進め方 (未実施分は方針があれば記載)	課題と対応方針(KPI進捗に遅れがある場合等に記載。達成見込みの場合は達成を見込む根拠を記載。)	
23	3	3	利用者支援事業	認定こども園、保育所、幼稚園等の施設や地域の子育て支援情報を集約し、子どもや保護者からの利用相談や、必要な情報提供・助言をするとともに、関係機関との連絡調整などを行う。	施設の情報提供や利用相談は子育て支援課窓口で行っている。その他、子育てに関する悩み相談は子ども家庭支援センターで行っている。今後子ども・子育て支援事業計画に基づく利用者支援事業として要綱を作成する予定。	継続的に実施	KPI未設定	子育て支援課
24	3	4	子育て世帯向け駐車場割引券配布	稲城市内の子育て世帯に対する支援として、公園駐車場駐車料金の割引を実施する。	公園駐車場割引券を申請に基づき配付。就学前児童がいる世帯について1世帯年12枚(10月以降の転入者・出生者については6枚。)	継続的に実施	KPI未設定	子育て支援課
25	3	5	学童クラブ整備事業	子どもの放課後の居場所の充実のために公設学童クラブを改修する。	未実施	今後、必要に応じ、小学校の大規模改修等に合わせ、学童クラブ育成室の改築または別棟施設の建設を検討する。	KPI達成済み	児童青少年課
26	3	6	学童クラブ運営事業	学童クラブの育成時間を延長するために民営化を進める。	第二小学校学童クラブにおいて、民間事業者による運営を開始した。 【第二小学校学童クラブ・学校法人子どもの森】	稲城市内における全学童クラブの民営化に向け、計画を策定し、順次民営化を進めていく。	KPI達成済み	児童青少年課
27	3	7	放課後子ども教室の本格実施	市内小学校の学校施設を活用し、放課後の子どもたちの安心・安全な居場所を提供する。	継続実施。 ・実施状況(3月31日時点) ①登録人数:2,227人 ②開催日数:293日(延参加者数 58,759人)	継続的に実施していく。	KPI未設定	生涯学習課
28	3	8	乳幼児等健康診査事業	乳幼児の健康診査を行う。	乳幼児等の健康状態の確認をするとともに、親が安心し自信を持って育児できるよう、児の状態や育児状況に応じた支援を実施した。	継続的に実施していく。	現状達成	健康課
29	3	9	乳幼児精密等健康診査事業	乳幼児健診で精密検査が必要とされた方の専門医療機関での精密検査を行う。	精密な検査が必要な妊婦・乳幼児に対し、専門機関で精密健診を実施し、疾病の予防及び早期発見に努めた。	継続的に実施していく。	受診結果の把握率は、年度内の発行件数に対し、年度内の受診結果把握数を基に算出しているため、100%超となった。	健康課
30	3	10	妊婦超音波検査拡充	対象を35歳以上としている現在の妊婦超音波検査の年齢要件を撤廃し、すべての妊婦が超音波検査を公費負担で受診できるようにする。	継続実施 ・委託医療機関での受診者数:608人 ・助成事業利用件数:56件	継続的に実施していく。	現状達成	健康課
31	3	11	特定不妊治療医療費助成	高額な治療費がかかる不妊治療について、経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部を助成する。	継続実施 助成件数:101件	広報等を通じ、事業の周知を図る。	現状達成	健康課
32	3	12	母親学級等事業	母親学級、両親学級。今後は産婦も対象とし切れ目ない支援をする。	継続実施 ・母親学級(全9コース) 開催日数:18日、受講者数(延人数):116人 ・両親学級(全10コース) 開催日数:10日、受講者数(延人数):294人	継続的に実施していく。	母親学級参加者に対して実施した、アンケート結果に基づく。参加者全員からの満足度は得られなかったが、高い満足度を維持しており、今後も参加者の意向に配慮した事業運営を行う。	健康課
33	3	13	母子手帳アプリの導入	母子手帳のアプリを導入する。	赤ちゃんの体重などを記録する電子版の母子手帳機能や予防接種のスケジュール管理、市からのお知らせ、医療機関検索、遊び場情報検索など、子育て情報を電子媒体で提供するサービスを平成29年2月1日から実施した。	継続的に実施していく。	KPI達成済み	健康課
34	3	14	乳児家庭全戸訪問事業	第一子の全家庭及び必要とする家庭に対して実施している新生児訪問指導と連携して、生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する指導・助言を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する。	検討中。H30年度からの実施に向け、子育て支援課や訪問指導員と連絡調整を実施した。	H30年度より実施中	H30年度より実施中	健康課

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業内容		方針		所管課
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	事業概要	29年度の取組み成果	今後の事業の進め方 (未実施分は方針があれば記載)	課題と対応方針(KPI進捗に遅れがある場合等に記載。達成見込みの場合は達成を見込む根拠を記載。)	
35	3	15	ひとり親家庭等総合支援事業補助事業	稲城市社会福祉協議会へ委託し、カウンセラーによる専門相談を実施する。	専門性の高い相談を取り扱う事業であるため、29年度は利用実績がなかった。	継続的に実施	利用者のニーズに基づき取り組む事業であることから、今後も事業の周知を図る。	子育て支援課
36	3	16	ひとり親家庭等児童入学援助金支給事業	ひとり親家庭の児童・生徒が小学校または中学校へ入学するために必要な経費の一部を支給することにより、ひとり親家庭の経済的負担を軽減する。	ひとり親家庭児童入学援助金支給：32人(小学生11人、中学生21人)	継続的に実施	KPI未設定	子育て支援課
37	3	17	ひとり親家庭等医療費助成制度	ひとり親家庭に対し医療費の一部を助成し、ひとり親家庭等の保健の向上に寄与するとともに、ひとり親家庭等の福祉の増進を図る。	・ひとり親家庭等医療費助成 受給者数：847人、受診件数9,725件 ・ひとり親家庭等医療証発行状況 母子世帯：420世帯、父子世帯：19世帯、養育世帯：2世帯	継続的に実施	KPI未設定	子育て支援課
38	3	18	ひとり親家庭ホームヘルプサービス事業	稲城市社会福祉協議会等へ委託し、派遣対象に該当するひとり親家庭に対しホームヘルパーを派遣する。	ひとり親家庭ホームヘルプサービス利用状況 利用世帯：7世帯、総利用回数：439回、総利用時間：1,136時間	継続的に実施	利用者のニーズに基づき取り組む事業であることから、今後も事業の周知を図る。	子育て支援課
39	3	19	ひとり親家庭自立支援給付金事業	給付金を支給することにより、ひとり親家庭の就労のために必要な資格取得等を支援し、自立の促進を図る。	・ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金：2件 ・ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金 住民税非課税世帯(支給月額100,000円)：延2世帯、延支給月額18月 住民税課税世帯(支給月額70,500円)：延1世帯、延支給月額4月 ・ひとり親家庭高等職業訓練修了支援給付金：0世帯	継続的に実施	利用者のニーズに基づき取り組む事業であることから、今後も事業の周知を図る。	子育て支援課
40	3	20	認可保育所事業・認定こども園事業・新制度幼稚園事業・家庭的保育事業等・認証保育所事業	子ども・子育て支援新制度に基づく事業を推進し、保育所、認定こども園、保育ママ、認証保育所等により、保育を必要とする子どもの質の高い保育を行い、保育所等の計画的な整備充実を図る。	・家庭的保育事業者(4人)の定員を合計18人とし、合計2人増やした。 ・平成30年度以降の定員増に向けて、認証保育所の平成30年4月の認可化(メリーホピンス)準備、平成31年4月の認証認可化(京王キッズプラッツ)準備及び平成31年4月開所予定の南山地区への特定教育・保育施設(認可保育所・認定こども園)の公募を行った。 ・平成32年4月の認可保育所開設に向けて、大丸都営跡地を東京都から借用する交渉を行った。	子ども・子育て支援事業計画に基づき実施	子ども・子育て支援事業計画の中間見直しの確保提供量はH31年度2479人のため、KPI達成見込み	子育て支援課
41	3	21	休日保育事業	保護者が休日に就労等の理由により、家庭で保育できない場合に、休日保育を実施する。	継続して認可保育所(本郷ゆいし保育園)及び認証保育所(アスクやのくち保育園)において実施した。	継続的に実施	KPI達成済み	子育て支援課
42	3	22	私立幼稚園協会補助事業	私立幼稚園協会補助金のうち、特別支援教育事業に係る補助金を市内私立幼稚園に支出し、幼児教育の振興と充実を図る。	継続して実施した。	継続的に実施	KPI未設定	子育て支援課
43	3	23	私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助事業	私立幼稚園等園児保護者負担軽減補助金のうち、市単独の上乗せ補助分の充実を図り、保護者負担の更なる軽減を図る。	継続して実施した。	継続的に実施	KPI未設定	子育て支援課
44	3	24	ワーク・ライフ・バランスの推進	市民に対して、男女がともに家事・育児・介護に参画するための支援や女性の就労に向けた支援として啓発活動及び情報提供を行なう。また、市民や市内の企業・事業主に対して、ワーク・ライフ・バランスに関する啓発活動及び情報提供を行なう。	(市民協働課) ・男女平等推進セミナーにおいて、セミナーⅠでは女性のライフ&キャリア両立、セミナーⅡでは介護離職といった社会問題をテーマに取上げ、男女共同参画の分野における情報提供とともにワーク・ライフ・バランスの啓発を行った。 セミナーⅠ参加者数：女性13名、Ⅱ参加者数：10名(女性7、男性3)	(市民協働課) 稲城市男女共同参画計画「男女平等推進いなぎプラン」(第四次)に基づき実施。	(市民協働課) 両立支援やワーク・ライフ・バランスの推進が及ぼすメリットを企業自身が感じにくいため、取組みへのモチベーション向上については、市としての普及啓発の取組みだけでは難しい。また、啓発する場、回数等に限りがあるため、事業内容に必ず盛り込むことが困難となる場合もある。その点において、市ホームページを活用するなどしながら、広く周知を図っていく。	市民協働課 経済観光課
45	4	1	バス乗降量調査	生活拠点を中心に、需要規模に応じた多様な交通手段による最適な生活交通ネットワークを維持することを目的に、「稲城市地域公共交通会議」でバス公共交通(コミュニティバスや路線バス等)の路線見直しを検討するために、平成27年度の乗降調査を基に利用状況の分析を行い、平成28年度に路線の見直しを実施し、利用者の利便性向上を図る。	平成27年度の乗降調査を基に、「稲城市地域公共交通会議」で決定した見直し路線を運行し、平成28年度を上回る乗車実績を達成した。	都市基盤整備の進捗状況や住民ニーズに応じて、路線バスを補完し高齢者等交通弱者の社会参加が促進されるよう、随時見直しを検討する。	平成29年10月の乗車実績が、10月としては過去最高となるなど、平成28年3月の新路線運行開始以降、乗車実績が急速に上昇していることから、KPIは達成できるものと見込んでいる。	管理課

稲城市まち・ひと・しごと創生総合戦略 検証資料

通し 番号	総合戦略上の位置づけ			事業内容		方針		所管課
	基本目 標NO.	事業 NO	事業名 (または関連事業)	事業概要	29年度の取組み成果	今後の事業の進め方 (未実施分は方針があれば記載)	課題と対応方針(KPI進捗に遅れがある場合等に記載。達 成見込みの場合は達成を見込む根拠を記載。)	
46	4	2	小規模多機能型居宅介護 (看護小規模多機能型居宅 介護)の整備	在宅の高齢者を支える小規模多機 能型居宅介護(看護小規模多機能 型居宅介護)を生活圏ごとに整備 する。	1か所は平成29年5月に開所。もう1か所は平成29年9月に開 所した。	達成済	現状達成	高齢福祉課
47	4	3	認知症高齢者グループホー ムの整備	認知症高齢者グループホームを生 活圏ごとに整備する。	平成29年9月に開所した。	達成済	現状達成	高齢福祉課
48	4	4	定期巡回・随時対応型訪問 介護看護の整備	重度者を始めとした要介護高齢者 の在宅生活を支えるため、定期巡 回・随時対応型訪問介護看護を整 備する。	平成29年5月に開所した。	達成済	現状達成	高齢福祉課
49	4	5	健康増進のまちづくり	稲城市立病院・健診センター・オー エンス健康プラザを健康拠点とし、 「禁煙、食生活、運動、健診、検診」 に関する事業を総合的に実施し、市 民の健康寿命の延伸を目指す。	(環境課) 条例案が可決され、「稲城市路上喫煙の制限に関する条 例」を制定した。平成30年4月1日の条例施行に向けた周知啓 発として、駅頭キャンペーンを実施したほか、駅周辺に駅前 禁止区域表示看板や横断幕、禁止区域境界に標識を設置す るなど、条例の周知啓発を図った。 (健康課) ・稲城ふれあい保健・医療まつり(1,300人参加) ・健康講座・講演(計8回)	(環境課) 平成30年4月1日の条例施行後は、 違反者への取り締まりとして、路上 等喫煙防止指導員による巡回指導 を行っている。また、さらなる周知啓 発として、電柱や道路への啓発物 の設置や各種イベントでの啓発活 動を実施していく。 (健康課) 継続的に実施していく。	稲城ふれあい保健・医療まつりの参加者数については、チ ラン・広報等でのPRの強化や、実施内容を見直し参加者増 を目指す。 健康講座・講演の参加者数については、参加者の少なかつ た講座・講演について、実施内容を見直し参加者増を目標 とする。	企画政策課 健康課 環境課 市立病院管理課 市立病院医事課
50	4	6	消防団員数の増加	消防団員数の定員207名に対して、 平成27年度当初団員数183名と なっていることから、なしのすけグッ ズでのPR、周年事業の実施、家族 慰安会への負担金支出により消防 団の魅力を高めていく。	・在籍中の学生消防団員に対して、学生消防団活動認証証 明書を交付するとともに、市HPに掲載し学生に対してPRを 実施した。 ・SNS、懸垂幕を活用した募集活動及び市内循環バス中吊り 公告に募集ポスターを掲示しPR活動を実施した。 ・在籍団員数：192名(平成30年3月31日現在)	・稲城市消防団のPR及び消防団員 入団促進強化として、ラジオ番組 「おはよう！ニッポン全国消防団」に 出演しPR活動を実施している。 ・引き続き、市HP、SNS、懸垂幕を 活用した募集活動及び募集チラシ を作成しお祭等の行事で配布する。	現状達成	防災課
51	4	7	各種証明書等のコンビニ交 付の導入	個人番号カードを利用して、各種証 明書等がコンビニストア等で取得 できるよう、コンビニ交付を導入し、利 便性の向上と共に地域の経済・生 活圏の形成を目指す。	H28年度に達成済み	H28年度に達成済み	KPI達成済み	市民課